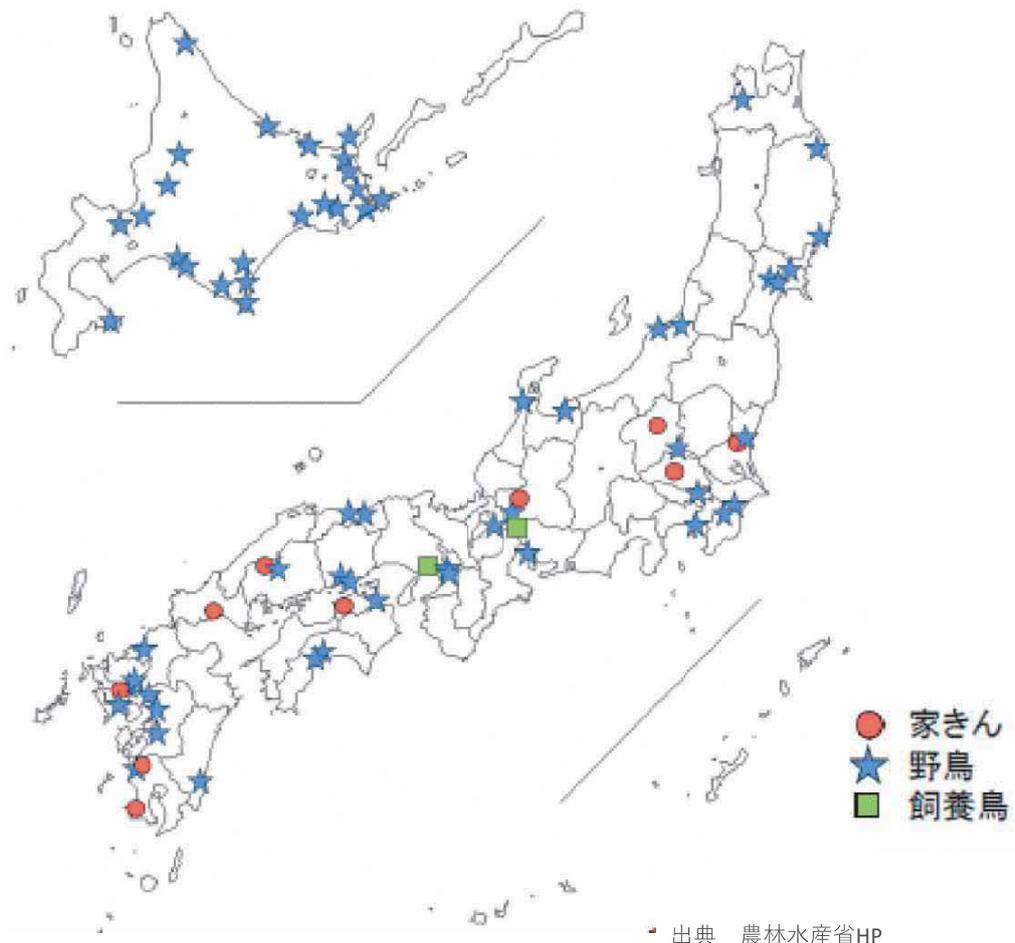




## 令和5年シーズンの国内における高病原性鳥インフルエンザ発生状況



## 北海道内の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザ発生事例と防疫対応状況

	2016 シーズン	2021シーズン				2022シーズン				
発生農場 所在地	清水町	白老町	網走市	釧路市	網走市	厚真町	伊達市	千歳市	千歳市	千歳市
発生日	12月16日	4月16日	4月16日	4月26日	5月14日	10月28日	11月7日	3月28日	4月3日	4月7日
家きんの種類	採卵鶏	採卵鶏	エミュー 採卵鶏	エミュー	採卵鶏	肉用鶏	肉用鶏	採卵鶏	採卵鶏	採卵鶏
殺処分羽数	約28万羽	約52万羽	約600羽	約100羽	約760羽	約17万羽	約15万羽	約53万羽	約38万羽	約30万羽
農場の 防疫措置終了月日	12月24日	4月27日	4月20日	4月27日	5月15日	11月3日	11月13日	4月5日	4月11日	4月14日
制限区域の 解除月日	1月15日	5月19日	5月12日	5月19日	6月6日	11月25日	12月5日	5月6日	5月6日	5月6日

飼養衛生管理基準項目24 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕



発生鶏舎排水口の閉鎖不全。2 cm程度の隙間あり



鶏舎の金網の破損部位。小動物が出入りした痕跡あり



発生鶏舎の破損箇所



閉鎖できない鶏舎の窓



網目の大きな金網（4×5cm）

飼養衛生管理基準項目24 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕



集卵ベルト脇の隙間(矢印)。ほこりが取れている



防鳥ネットの補修部分からさらに開けられた穴(赤丸部分)

## 2. 飼養衛生管理基準項目26 ねずみ及び害虫の駆除



発生鶏舎にあった小型哺乳類の足跡



鶏舎内で確認された子ネズミの死体



鶏舎内での鶏の食害



鶏舎脇での農作物の栽培

## 発生農場の周辺で見られた注意すべき環境



農場周辺の水場の野鳥



農場付近の水田で確認されたカモ類等



発生農場付近の肥料工場の上空で確認された多数のカラスとトビ

## 発生農場の周辺で見られた注意すべき環境



農場上空を飛翔する多数のカラス



農場内で確認されたカラスの死体（HPAI陽性）

関係各位

北海道農政部食の安全推進監

高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策の徹底について

日頃より本道の家畜衛生の推進に御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

このことについて、別添のとおり農林水産省消費・安全局長から通知がありました。

高病原性鳥インフルエンザについては、2022 年～2023 年シーズン、全国 26 道県 84 事例で発生が確認されたところですが、海外での発生状況を踏まえると、この秋以降も本病ウイルスが国内に侵入する可能性は極めて高く、嚴重な警戒が必要な状況です。

また、本病の防疫対策については、本年 7 月 24 日に農林水産省から昨シーズンの発生に係る疫学調査報告書が公表され、来シーズンに向けた防疫対策についての提言（以下、提言）が示されたところです。

本道においては、これからの渡り鳥の本格的な飛来の時期を迎えるに当たり、来年 5 月までの期間を本病防疫に係る重点対策期間とし、次のとおり強化した取組みを推進し、本病の発生予防対策に万全を期すこととしますので、貴会構成員等に周知いただきますとともに、引き続き、発生予防及びまん延防止に御協力をお願いします。

## 記

### 1 家きん飼養農場における発生予防対策の徹底

提言を踏まえ、別添リーフレット「高病原性鳥インフルエンザに嚴重警戒」に記載した事項に留意の上、飼養管理の点検・改善を渡り鳥の飛来が本格化する前の 9 月中に行う。

### 2 自己点検の実施

10 月から 5 月までの間、家きん飼養農場において、農場の衛生管理のうち、特に本病の侵入防止に係る項目について自己点検（別添リーフレット「家きん自己点検の実施」を参照）を実施の上、不備がある箇所を直ちに改善するとともに、100 羽以上の家きんを飼養する農場は、毎月、自己点検結果を最寄りの家畜保健衛生所に報告する。

### 3 異常家きんの早期発見・早期通報

平時から飼養衛生管理基準の遵守を徹底するとともに、飼養する家きんの健康状態を注意深く観察するとともに、死亡羽数の増加等の異状が確認された場合は、直ちに家畜保健衛生所へ通報する。

連絡先  
生産振興局畜産振興課家畜衛生係 主査（防疫）  
TEL：011-231-4111（内線 27-783）  
Mail：hayakawa.jun@pref.hokkaido.lg.jp

関係各位

北海道農政部食の安全推進監

北海道美唄市で回収された死亡野鳥における A 型インフルエンザウイルス簡易検査陽性の確認に伴う防疫対策の再徹底について

日頃より本道の家畜衛生の推進に御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

今般、令和 5 年 10 月 4 日に空知管内美唄市で回収された死亡野鳥（ハシブトガラス）において、簡易検査で A 型インフルエンザウイルスの陽性反応が確認された旨、環境省からプレスリリースされましたので、お知らせします。

本事例は、今年度の渡り鳥の飛来シーズンを迎えて、国内で初めてとなる鳥インフルエンザウイルスの検出が疑われる事例です。

本病の防疫対策の徹底については、「高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策の徹底について」（令和 5 年 9 月 14 日付け畜産第 1352 号）により、飼養衛生管理の徹底や毎月の自己点検と改善について注意喚起しているところですが、本事例を踏まえ、別添リーフレットを活用の上、改めて貴会構成員等の関係者に対し注意喚起をしていただきますよう、よろしく願いいたします。

連絡先  
生産振興局畜産振興課 主査（防疫）  
TEL：011-231-4111（内線 27-783）  
Mail：hayakawa.jun@pref.hokkaido.lg.jp

関係各位

北海道農政部食の安全推進監

家きん疾病小委員会及び高病原性鳥インフルエンザ疫学調査チーム検討会合同会合の提言を踏まえた防疫対策の徹底について

日頃より本道の家畜衛生の推進に御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

今シーズン、10 月上旬に道内の死亡野鳥から本病ウイルスが検出されて以降、全国的に多数の野鳥の感染事例が確認されています。また、家きん農場においては、11 月 25 日に佐賀県で初発事例が確認されて以降、これまでに 4 県で 4 事例の発生が確認されているところであり、今後も最大限の警戒を継続していく必要があります。

このような状況の中、令和 5 年 12 月 20 日に農林水産省で開催された食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会第 88 回家きん疾病小委員会及び令和 5 年シーズン第 1 回高病原性鳥インフルエンザ疫学調査チーム検討会合同会合において、別添のとおり「高病原性鳥インフルエンザの発生を踏まえた今後の発生予防対策に関する提言」が取りまとめられたところです。

本病の防疫対策徹底については、「高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策の徹底について」（令和 5 年 9 月 14 日付け畜産第 1352 号）等により、飼養衛生管理の徹底や毎月の自己点検と改善について注意喚起しているところですが、これらの状況を踏まえ、別添リーフレットを活用の上、改めて貴会構成員等の関係者に対し注意喚起をしていただきますよう、よろしく申し上げます。

連絡先

生産振興局畜産振興課家畜衛生係 主査（防疫）

TEL：011-231-4111（内線 27-783）

Mail：hayakawa.jun@pref.hokkaido.lg.jp

# 高病原性鳥インフルエンザに**嚴重警戒!!**

## 道内の死亡野鳥で鳥インフルエンザウイルスの検出を疑う事例を確認！

### 道内は既に高リスクの可能性！点検・改善を継続実施！

点検

### 全員が衛生対策を徹底

改善

- ✓ 専用長靴の履き替えや消毒の徹底、専用手袋の使用や手指消毒等をはじめとする衛生対策は、農場の全ての作業従事者と外部事業者が徹底



**本当に全員、徹底できていますか？**

点検

### 交差汚染の防止を徹底

改善

- ✓ 消毒、更衣場所には、すのこ等による明確な境界線を設定。
- ✓ 家きん舎内外での交差汚染を防止

**全身にウイルスが付着している前提で！！**



- ✓ 農場内の整理整頓を徹底（野生動物の誘引防止）
- ✓ 普段目が届きにくい場所も含めた点検と補修（屋根上のモニター、鶏舎天井裏等）
- ✓ 堆肥舎や鶏糞搬出口へのネット等の設置

**野生動物を入れない  
寄せ付けない！！**



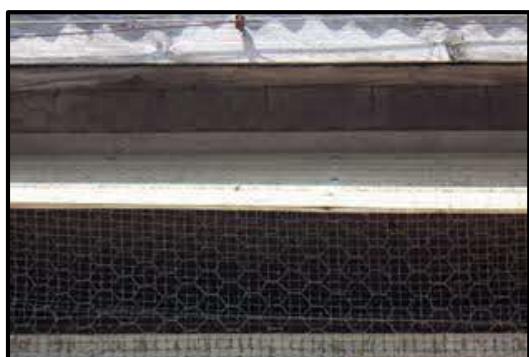
家きん舎周辺の  
整理・整頓



家きん舎周囲の  
樹木の剪定



壁等の破損修繕



換気口のネット設置



堆肥舎のネット設置



鶏糞搬出口のネット設置

10月から5月までの期間は、毎月、飼養衛生管理者による自己点検を実施してください。

飼養家きんに異状が確認された場合は、直ちに、家畜保健衛生所まで通報してください。

# 対策の自己点検の実施！！

✓ 10月から5月までの期間は、次の7項目の基本的事項の**自己点検**を実施し、不備があった場合は**直ちに改善**してください。

自ら対策を再点検してチェックしてください 

## 点検1 衛生管理区域に出入りする際の対策

- ① 区域内に出入りする際、手指消毒（手袋装着）をしている →
- ② 区域内に出入りする際、専用の衣服と長靴を使用している →
- ③ 区域内に出入りする車両の消毒を徹底している →



## 点検2 鶏舎に出入りする際の対策

- ④ 鶏舎に出入りする際、手指消毒（手袋装着）をしている →
- ⑤ 鶏舎の前室や出入り口で、専用長靴に履き替えている →



## 点検3 野鳥・野生動物を誘引・侵入させない対策

- ⑥ 鶏舎、飼料庫、堆肥舎にネット設置、点検と修繕をしている →
- ⑦ 鶏舎に侵入したネズミを定期的に駆除している →



# 高病原性鳥インフルエンザ 侵入防止対策 取組事例集

北海道農政部  
生産振興局畜産振興課

令和5年8月

データ版はこちら



# はじめに

- 高病原性鳥インフルエンザは、海外の発生状況を踏まえると、この秋からのシーズンも、侵入リスクの高い状況が続きます。
- 先般、農林水産省が公表した昨シーズンの発生に係る疫学調査報告において、来シーズンに向けた防疫対策についての提言が示されました。
- この提言の中では、ウイルスが農場周囲に多量にあることを前提に、『農場や家きん舎へ野生動物を近寄らせないための対策の徹底』『作業動線の再確認と全ての従業員等を対象とした衛生対策の再徹底』の重要性が改めて指摘されており、本病の発生を予防するためには、効果的に鶏舎へのウイルス侵入リスク低減措置を講じていく必要があります。
- 今回、道内外の家きん飼養農場での本病侵入防止対策について、効果的な事例を取りまとめましたので、対策の参考としてください。

# 農場への侵入防止

衛生管理区域周囲の壁の設置



**ポイント！**

✓ 壁は地中まで埋め込まれている

## 農場への侵入防止

鶏舎周辺の整備



**ポイント！**

✓ 鶏舎周辺の草刈りを実施して野生動物の誘因を防止

## 農場への侵入防止

野鳥の誘因防止



**ポイント！**

✓ 鶏糞一時保管場所全体に防鳥ネットを設置

✓ 鶏糞・廃棄卵の移動はカラスの行動しない夜間に実施

## 農場への侵入防止

【野生動物の誘因防止】



ポイント！

- ✓ 死亡鶏を集積したバケツにブルーシートを被覆し、野生動物の誘因を防止

## 鶏舎への侵入防止

隙間の防止



ポイント！

- ✓ 門と楔で引き戸を固定し、隙間を防止

## 鶏舎への侵入防止

### 隙間の防止



### ポイント！

✓ ゴム板、掛け金により引き戸の隙間を防止

## 鶏舎への侵入防止

### 隙間の防止



### ポイント！

✓ 鉄板と楔を使用し、集卵ベルト開口部を完全に封鎖

## 鶏舎への侵入防止

### 屋根換気口の対策

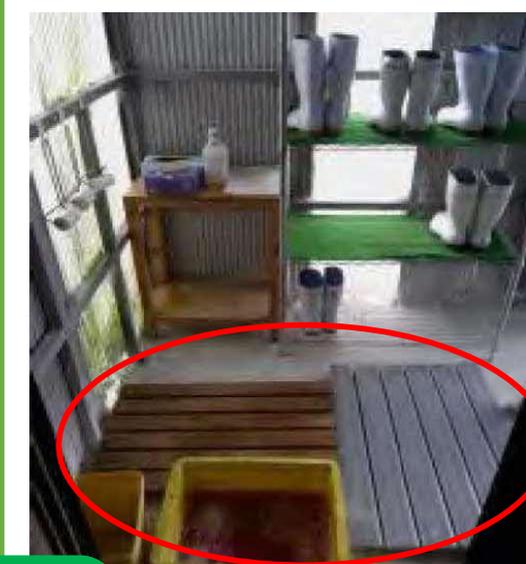


### ポイント！

- ✓ 鶏舎窓と屋根換気口に防鳥ネットを二重に設置
- ✓ 目の届きにくい場所も月一回は必ず点検・補修

## 鶏舎への侵入防止

### 作業者を介した侵入の防止



鶏舎入口のスペースに、

- ① 専用長靴を設置
- ② 手指消毒器具を設置
- ③ 踏込消毒槽を設置
- ④ スノコを設置

### ポイント！

- ✓ スノコで家きん舎内外を区分けして交差汚染を防止